

平成25年度第2回 市民活動運営支援事業部会審査結果について

1 市民活動推進ファンド登録団体の選考について

横浜市市民活動推進ファンド団体登録要綱の申請要件に照らし、1団体について審査を行いました。※表1のとおり。

2 市民活動推進ファンド登録団体の抹消について

横浜市市民活動推進ファンド登録団体要綱のとおり、登録団体抹消申請書の提出がありましたので、1団体について審査を行いました。※表1のとおり

3 市民活動推進ファンド助成金申請について

(1) 助成内容

平成25年度第3回に登録団体が行う市民公益活動に係る事業の経費について行いました。今回は、平成25年11月1日までに寄せられた寄附金を活用します。

(2) 審査

登録団体からの助成金交付申請内容について審査基準に基づき審査を行いました。

(3) 申請状況

8事業 11,940,000円

(4) 交付結果

8事業 10,869,050円

※表1のとおり

4 横浜市市民活動運営支援事業部会開催日

平成25年11月5日(火)

(参考) 横浜市市民活動運営支援事業部会名簿

氏名	所属等
部会長 名和田 是彦	法政大学 法学部 教授
専門委員 泉 一弘	特定非営利活動法人 ふらっとステーション・ドリーム 理事長
専門委員 清水 靖枝	長屋門公園歴史体験ゾーン 事務局長
専門委員 堤 剛史	横浜信用金庫 融資部 企業経営支援チーム
推進委員 時任 和子	特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク理事長

## 平成25年度第3回横浜市市民活動推進ファンド登録申請団体

団体名	主な分野	結果	理由
あんしんネット	福祉	不登録	横浜市市民活動推進ファンド団体登録要綱第2条第1項第2号「主たる事務所の所在地が横浜市内にあること」という、登録要件に該当していないため。

## 平成25年度第3回横浜市市民活動推進ファンド抹消団体

団体名	主な分野	結果	理由
心の笑顔サポートセンター	子どもの健全育成	抹消	解散のため。

## 平成25年度第3回横浜市市民活動推進ファンド登録団体助成金 交付結果

団体名	団体概要等	事業名・事業内容等	団体あて希望寄附金額 (平成25年 11月1日現在)	申請金額	交付金額
1 スマイルオブキッズ	闘病中の子どもたちの基本的 人権が尊重され、最善の医療を 受け日々の生活の質を向上させ ることができるよう、本人および 家族に精神的、物質的支援をす る事業並びに小児医療に関わる 法人、団体への支援事業を行う とともに闘病中の子どもたちの現 状を広く社会に伝え、志のあるボ ランティアを育成することによっ て、広く社会全体の子育て環境 の改善に寄与することを目的と している団体です。	【滞在施設運営事業】 いつでも安心して宿泊 利用できる場所を提供 することにより、患者家 族の闘病生活に対する 経済的・精神的負担を 軽減する。 施設には、24時間ボラ ンティアが交代で配置 し、宿泊者と建物の管 理を行っている。 施設運営の電気代、 水道代、夜間管理人謝 金・交通費、保育士給 料・交通費。	3,361,825円	1,000,000円	1,000,000円
2 海の会	精神障害者に対して、必要な施 設の設立及び運営等に関する事 業のほか精神保健に関する相談 や学習等の啓発事業を行ない、 もって地域の保健、福祉及び医 療の増進に寄与することを目的 としている団体です。	【「入会案内書」制作事 業】 地域活動支援セン ター「すぺーすSORA」 新設により、デザイン作 成及び印刷。 デザイン・印刷代等。	185,000円	100,000円	100,000円
3 楠の木学園	「学習障害」(LD)及びその周辺 の子どもたちや小・中学校で不登 校だった子、引きこもりで学習や 社会参加の機会をえられなかつ た若者たち、高校と養護学校の 狭間で行き場を失っている子ども や若者、高校中退の若者などの ために居場所、学習の場、将来 社会に出ていくための力量を育 成する場を提供し、健全な発達を 促すことを目的としている団体で す。	【第20回 楠の木学園 発表会】 平成26年2月23日 (日)横浜ラポールで発 表会。 和太鼓、演劇、音楽の 演奏・上演。 美術、手芸 書道 写 真の作品展示。 発表会に向けて学園 での指導。 発表会に掛かる人件 費等。	3,830,189円	730,000円	730,000円

	団体名	団体概要	事業名・事業内容等	団体あて希望寄附金額 (平成25年11月1日現在)	申請金額	交付金額
4	ミニシティ・プラス	こどもや青少年が創造性や自主性を発揮しながら創るまちづくりの体験事業を通して、次世代の地域まちづくりを担う人材を育成していくとともに、広く市民へまちづくりの意義についてプロモーションを図ることにより、暮らしやすい持続可能な地域まちづくりを推進することを目的としている団体です。	【特命子ども地域アクタープロジェクト成果発表会と報告書作成】 青少年による特命子どもアクターの活動を多くの人に知ってもらうための成果発表会の開催と活動報告書の作成。 成果発表会と報告書作成経費。	2,200,000円	410,000円	410,000円
5			【こどもが創るまち「ミニヨコハマシティ」】 子どもたちが、自分たちの理想のまちをつくるためのアイデアを出し合う事前会議を重ね、実際に「ミニヨコ」という仮想のミニシティをつくり、運営するプロジェクト。 実施のための、人件費、機材費等。		640,000円	640,000円
6	かながわスポーツボランティアバンク	関係各団体に対して、様々なスポーツ活動に関する事業の実施及び支援を行い、生涯スポーツ等の振興に寄与することを目的としている団体です。	【外で遊ぼうー作ろう 昔の遊具を・・・ブンブンゴマ、竹笛づくりに挑戦ー】 主に子どもたちを対象に、高齢者より、ワークショップを開催。 ・ブンブンゴマづくり ・竹笛づくり ・竹とんぼづくり 印刷製本費等。	35,000円	60,000円	30,000円
7	横浜こどものひろば	子どものためのすぐれた芸術・文化活動の振興を行い、地域において子どもたちの成長を図り、かつ子ども自身の社会参加の場として、子どもの文化的権利が保障される豊かな子ども時代の創造に寄与することを目的としている団体です。	【人間に出会う舞台体験事業】 舞台劇「花木村月夜 奇妙(ハナノキムラ ツキヨノキテレツ)」-どろぼうたちの月の夜- 前進座 平成25年12月26日(木) 3時30分開演 上演時間1時間10分 場所 青少年センター 公演料。	950,000円	500,000円	500,000円
8	横浜シュタイナー学園	幼児から青年期に至る子どもたちを対象とする、ルドルフ・シュタイナーの教育理念に基づく学園を運営し、さらにルドルフ・シュタイナーの哲学および教育理念に基づいた諸事業を行うことで、社会と地域に対し子どもたちの健全育成をもって寄与することを目的としている団体です。	【2校舎使用による横浜シュタイナー学園運営事業】 霧が丘校舎(小1～小5)、十日市場校舎(小6～中3)を使用した、児童生徒への教育実践事業。 十日市場校舎家賃(駐車場込)、教員給与。	7,633,000円	8,500,000円	7,459,050円
					11,940,000円	10,869,050円